

■ 支 部 だ よ り ■

関東・甲信・静支部のうごき

平成14年度は7月末現在で、次の部会を開催した。

1 大気専門部会

7月4日(休)～5日(金)横浜市西区(いせやま会館)において、15機関28名の出席者により、研究発表を行った。主な内容は以下のとおり。

(1) 研究発表

茨城県のDEP調査 茨城県公害技術センター
大気中微小粒子状物質(PM2.5)の測定と現状

東京都環境科学研究所
神奈川県における大気中微小粒子の経年的動向

神奈川県環境科学センター
ODAによるエジプト国環境モニタリング研修センターの立ち上り状況調査団・参加報告

川崎市公害研究所
栃木県奥日光地域における酸性霧調査

栃木県保健環境センター
酸性雨自動イオンクロマトグラフ分析装置による測定事例 埼玉県環境科学国際センター

群馬県における大気中アルデヒド調査
群馬県衛生環境研究所

千葉市におけるアルデヒド類等の測定結果について
千葉市環境保健研究所

石油コンビナート周辺における大気中の揮発性有機化合物(VOCs)の連続測定

千葉県環境研究センター
静岡市中央測定局におけるクロロホルム異常値の原因調査について

静岡市衛生試験所
横浜市におけるヒートアイランド現象

横浜市環境科学研究所
長野盆地における高濃度オキシダントの出現要因

長野県衛生公害研究所
自排局候補地点の検討

静岡県環境衛生科学研究所

(2) 今後の部会運営について

ア 議題について

研究発表のほか、次回のテーマ(広域的、統一

的な課題)を検討する時間を設けたいという提案があった。

イ 費用について

これまではすべての費用を負担金で処理していたが、今後は会議運営、意見交換会、宿泊に分割したいという提案があった。

(3) 来年度専門部会長について

「専門部会長予定表」に基づき、来年度は茨城県が担当することを確認した。

2 騒音振動専門部会

7月12日(金)千葉市美浜区(千葉市環境保健研究所会議室)において、12機関17名、環境省より1名の出席を得て、下記の特別講演および研究発表を行った。

(1) 特別講演

「低周波音防止対策事例集について」

環境省環境管理局大気生活環境室室長補佐

(2) 研究発表

工業団地の振動・低周波音発生事例について

栃木県保健環境センター
新東京国際空港周辺の最近の航空騒音について

千葉県環境研究センター
居住環境における騒音振動に対する意識

神奈川県環境科学センター
研究連絡会報告(削除すべき音の扱いについて)

長野県衛生公害研究所
音声情報装置を用いた視覚障害者の歩行実験

横浜市環境科学研究所
千葉市サウンドマップ 千葉市環境保健研究所

最近のJIS改訂と用語の統一について
東京都環境科学研究所

なお、平成15年度は、川崎市で開催する予定である。

*

上記以外の動きとしては、水質専門部会を9月5日(休)～6日(金)千葉市(プラザ菜の花)、支部総会を9月12日(木)～13日(金)静岡市(ベルパレス鷹匠)でそれぞれ開催の予定である。